

り、家庭の教育力の向上に資する。

(2) テーマ

『子供の「生きる力」を育む家

族・家庭の在り方』

(3) 期日・会場

六月二十日(土)

郡山市

八月九日(日)

喜多方市

八月二十二日(土)

安達町

九月六日(日)

矢吹町

九月二十七日(日)

大熊町

十月十一日(日)

伊南村

十月二十五日(日)

いわき市

(4) 対象

親・家庭教育に関する指導者・市

子育てグループ等団体関係者・市

町村教育委員会及び公民館職員等

(5) 内容

ア 全体会

○基調講演

テーマ「思春期を乗り切る

家庭の力・地域の力」

○のびのびいきいきファミリ

ー&子育てサークル発表会

○分科会報告

イ 分科会

○「父親する」フォーラム

○母親井戸端会議

○家庭教育支援ネットワーク
づくり

(3) 期日・会場

ア 十二月六日(日)

イ 須賀川市文化センター

親と子・これから親になる男
男

5 家庭再発見フォーラム

(1) 趣旨

「家庭教育出前講座」における学習や交流の発展・深化を目指した講演・討議・発表・交流等を通して、子供の主体的に生きる力を育むための望ましい家族関係を考え、家庭教育の一層の充実を推進するための学習の機会に資する。

(2) テーマ

『家庭を見直し、子供の「生きる力」を育む家族・家庭の在り方を考える』



女・各学校等PTA会員・各種学級団体関係者・家庭教育に関する指導者・市町村教育委員会及び公民館職員等

(4) 内容

ア 基調講演

テーマ「子供の成長と家庭の在り方～思春期を迎えた

子供の心理と親の心理」

イ のびのび・いきいきファミ

リー発表会

ウ パネルディスカッション

テーマ「思春期、その意味するもの～これから家の家

族・家庭の在り方」

6 届ける講座

(1) 趣旨

日ごろ、家庭教育に関する学習の機会に恵まれない親や、地域・

企業・団体で開催される研修・学

習会への参加者等に対して、「家庭

教育出前講座」や「家庭再発見フ

ォーラム」の様子をビデオにより

伝え、学習機会の提供に資する。

(2) 期間

平成十一年三月から

(3) 内容・方法

出前講座とフォーラムでの講演等の内容を録画・編集し、各教育

事務所と県視聴覚ライブラリーで貸出しに応じます。

四 おわりに

県教育委員会では、家庭や地域社会全体で子供とふれあい話し合

う機会を充実するとともに、心豊かな子供たちを育むために、「子供と話そう」うつくしまキャンペーン」を展開しています。これは、

大人が子供の心を受け止め子供たとの時間を大切にしていこうと

いう目的でスタートしました。

今後とも家庭の教育機能が十分

発揮されることを願い、主催事業

一つ一つについて、実施内容や方

法などを吟味・検討するとともに

、参加者の声を生かしながら事

業の質を高めていきたいと考えて

います。



近頃、子どもたちと話をしてますか。
「子どもと話そう」うつくしまキャンペーン